### 保物セミナー2013 開催のご案内

131018

福島第一原子力発電所の事故から2年半が過ぎましたが、まだまだ多くの問題を抱えております。 そこで、昨年に引き続き今年も、福島を取り巻く諸問題について下記のテーマで開催することと 致しました。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

主なテーマ

テーマ 1 「低線量放射線の人体影響」

特別講演 「最新の放射線安全行政の動向」

テーマ2 「東京電力福島第一原発事故とリスクコミュニケーション」

テーマ3 「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題(Ⅱ)」

主 催 : 保物セミナー2013 実行委員会

主催団体

(一財) 電子科学研究所、関西原子力懇談会、(一財) 大阪科学技術センター、

NPO 安全安心科学アカデミー、

協賛団体(予定):(一社)日本保健物理学会、(公社)日本診療放射線技師会、(公財)体質研究会、

医療放射線防護連絡協議会、(公社) 応用物理学会 放射線分科会、(公社) 日本放射線技術学会、

(一社) 大阪ニュークリアサイエンス協会、(公財) 原子力研究バックエンド推進センター、

(公社) 大阪府放射線技師会、(公財) 放射線影響協会、(一社) 日本原子力学会 関西支部、

(公財)原子力安全技術センター、環境放射能除染学会、日本放射線安全管理学会、

製薬放射線コンファレンス、(公社)日本アイソトープ協会

開催日時:平成 25 年 12 月 5 日 (木) 9 時 30 分~17 時 30 分

(ボイリングディスカッションは 18 時 00 分~20 時 00 分)

開催場所:大阪科学技術センター 8 階大ホール

〒550-0004 大阪市西区靭本町1丁目8番4号

Tel. 06-6443-5320 Fax. 06-6443-5319

交通アクセス: http://www.ostec.or.jp/data/access.html

参加費:5,000円(ボイリングディスカッション参加者は別途5,000円)お振込又は当日お支払い下さい。

詳細は「申込書」をご覧ください。

申込方法:「申込書」に必要事項をご記入の上 FAX 又は E メールにてお申込みください。

受付番号を記載し、FAX 又は E メールにて返信致します。

申込み先: Fax. 06-6252-0851 Eメール: seminar@esi.or.jp

NPO 安全安心科学アカデミー「保物セミナー2013」事務局宛

〒542-0081 大阪市中央区南船場 3 丁目 3 番 27 号サンエイビル 2 階

Tel. 06-6252-0851 http://www.anshin@wit.ocn.ne.jp

※詳細は「プログラム」をご覧ください

# 保物セミナー2013プログラム

開会の挨拶 (09:25~09:30)

座

実行委員会 委員長 辻本 忠 (NPO 安全安心科学アカデミー理事長)

 $09:30\sim11:30$ 

 $12:30\sim 13:15$ 

テーマ1:低線量放射線の人体影響

長 齋藤眞弘(京都大学名誉教授)

講 演 1. 低線量影響と DNA 修復一良い修復と悪い修復一

講演者:小松賢志(京都大学放射線生物研究センター教授)

2. 低線量放射線のリスクを考える

講演者:伴 信彦(東京医療保健大学教授)

3. 福島農産物における現環境下での放射性セシウム動態 講演者:二瓶直登(東京大学大学院農学生命科学分野准教授)

(休憩) 11:30~12:30

特別講演:「最新の放射線安全行政の動向」

座 長 飯田敏行 (大阪大学教授)

講演者南山力生(原子力規制庁 放射線規制室室長)

(休憩) 13:15~13:30

#### 大阪科学技術センター電磁界調査研究委員会企画行事

テーマ2:東京電力福島第一原発事故とリスクコミュニケーション 13:30~15:30

挨 拶 山本幸佳 (大阪大学名誉教授)

座 長 西沢邦秀(名古屋大学名誉教授)

講演内容 1. 福島第一原発事故後の放射線に関するリスクコミュニケーション活動

講演者:菖蒲順子(日本原子力研究開発機構東海研究開発センター

リスクコミュニケーション室)

2. 福島第一原発事故後の放射線に関する原子力専門家としての情報発信

講演者:諸葛宗男(日本原子力学会社会・環境部会部会長)

3. リスクコミュニケーションとクライシスコミュニケーションの心理学

講演者:土田昭司 (関西大学社会安全学部教授)

(休憩) 15:30~15:45

テーマ3:「福島復興への取り組みと放射線防護上の課題(Ⅱ)」 15:45~17:30

座 長 下 道國 氏 (藤田保健衛生大学客員教授)

講演内容 1. 指定廃棄物処理の現状と課題

講演者:岩崎宏和(環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部)

2. 日本原子力研究開発機構における福島復興への取り組み

講演者:石田順一郎(日本原子力研究開発機構福島技術本部

福島環境安全センター長)

3. コメンテータ (1)藤川陽子(京都大学原子炉実験所准教授)

(2)長岡 鋭(高輝度光科学研究センター安全管理室室長)

4. 総合討論

閉会の挨拶 17:30~17:35

実行委員会 副委員長 山本 幸佳 (大阪大学名誉教授)

## 

ボイリングディスカッション 18:00~20:00

会 場 大阪科学技術センター 8階小ホール

総合司会 豊田亘博 氏 (大阪大学特任研究員)

司 会 飯田泰二 氏(長瀬ランダウア㈱大阪営業所所長)

挨 拶 小田啓二 氏(神戸大学教授)



#### 大阪科学技術センター(OSTEC)の交通アクセス



